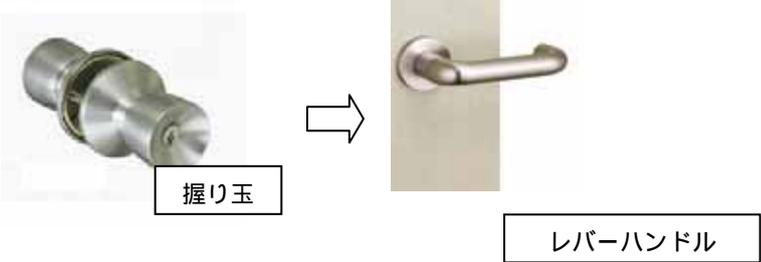


最終更新日 H24.10.24
改修技術 No. 15202102

性能分野	高齢者対応
大分類	居住性の向上
中分類	専用部分の居住性の向上/スイッチ・建具のとって等の交換
技術の名称	建具のとって・引き手・錠の取替え
改修技術の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・建具のとって、引き手及び錠を高齢者が使いやすい形状のものに取り替える改修。 ・握って回転させる握り玉をレバーハンドルに交換する等、高齢者の利用に配慮した製品にすることにより操作性が向上する。 ・近年は様々な既存タイプ適合型改修ハンドル製品が販売されているため、手軽に製品交換のみにより改修が可能である。 ・レバーハンドルは、とって先端に鋭利な突起がないなど、安全性に配慮した形状のものにし、衣服の袖口等が引っ掛からないように建具側に曲げるなど配慮したものがよい。 ・また外部への出入口の錠を交換する場合には防犯性能にも留意する。
	<div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> <p>[プッシュプルハンドル]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住宅玄関専用が開発をした錠前で、基本的にシリンダーが2個装着されており防犯性に優れていて、住宅玄関扉専用に使われている。 <div style="text-align: center;">  </div> <p>[浴室錠]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内側から簡単に施錠でき、しかも非常時には外側からキーを用いずに解錠できる錠前で浴室、トイレ、化粧室等に最適である。 <div style="text-align: center;">  </div> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の身体的特性に配慮し、非接触型のカードキーや携帯電話による認証を可能とする技術を採用した玄関扉も開発されている。 <p style="text-align: right;">(出典：(一社)リビングアメニティ協会)</p>

